

広島県

女性生活者視点でのブランディング、商品開発についての支援を実施

支援概要

■支援の経緯

T市として地域活性化のために地域特産品の開発から販路拡大を検討しているが、商品開発から販路拡大に至るまでのアイデアが不足している状況である。

外部視点から新商品の開発を行える専門家にT市の資源をリサーチしていただき、商品開発から販路拡大方法に至るまで率直な意見を伺いたいと考え、女性生活者視点の商品開発、ブランディングに強いN氏に支援を要請した。

■専門家による具体的な支援内容

最初にブランディングについての解説をした後、基本コンセプトを設定し、それを軸に商品開発や販売戦略、パッケージ開発、販促ツールの開発を行うことが重要であることを説明した。

T市にはヘルシーでフレンチ料理のジュレにも使われている海ぶどうやエレガントな石畳みのある街並み、きれいな瀬戸内海など女性が行ってみたいと思う要素が多くあることを指摘。

ひとつの案として「おしゃれに、エレガントに食べて、飲んで、歩いて海に出て、島にも渡れる！」というコンセプトを提示した。またブランドマークを創出してT市の各商品やパンフレット、名刺などを使ってマーケティングする方法や、どのチャンネルを使ってどのターゲットに絞って販売戦略を行っていけば効果的か、について専門家としての知見を織り交ぜながら説明した。

支援の効果

専門家の支援を受けてからT市の中の議論が活発になり、商品開発に向けてまずは基本コンセプトの構築作業に取り掛かっているところである。今後は地元の漁協や道の駅、海の駅も巻き込んで商品開発、販路拡大につなげていきたい。

専門家の声

T市は潜在能力の高い素材が多くあり、可能性のある市であると感じました。ブランディングで大事なことはまず基本コンセプトを設定してから連動して商品開発、販売戦略を練っていくことです。

基本コンセプトを設定し、普及していくのはT市の責務だと思いますので今後に期待したいと思います。

団体の声

商品開発や販売戦略については素人同然だったので、専門家による助言をいただき、話を少しでも進めることができた点で大変満足している。

今後は専門家からお墨付きをいただいたT市の資源を活かすためにまずはコンセプトの設定を早急に行って強みを活かしていきたいと考えている。